



ミニバスケットボールチームの エキシビジョンゲーム

9月21日(土)、「2013埼玉ブロンコスプレシージンゲームin狭山」で、市内で活動するミニバスケットボールチーム10チームが対戦するエキシビジョンゲーム5試合が行われました。

この日は、埼玉ブロンコスの試合の前に行われるゲームとあって、プロの選手が会場にいる中でのプレー。緊張気味の子も達でしたが、試合開始のホイッスルが



鳴ると試合に集中し、ボールをドリブルやパスでつなぎながらゴールを目指しました。



日本語支援員 ニホンゴシエンイン

大谷 直子さん
(富士見小学校、狭山台小学校勤務)

日本語を教え始めて25年。都内の大学、専門学校で留学生に日本語を教えていましたが、東日本大震災を機に、再び小学校で日本語の指導に当たることになりました。



外国人子弟の多くは、両親の仕事の都合で来日し、母国とは全く違った環境の中で学び、生活をしています。新しい発見をしたり、言葉や習慣の違いにとまどったりしています。私たちは、子ども達の個性を尊重し、学習や学校生活にスムーズに溶け込めるよう、日本語を身につけるサポートをしています。

皆さんが近くで、この子ども達にあったら、声をかけ、温かく迎えてあげてください。彼らはきっと日本を好きになるでしょう。そして将来、彼らの母国と日本を結ぶ懸け橋になってくれるはずです。

学びの成果を地域に還元します！

9月7・14日(土)／ビリヤード体験講座(狭山元気プラザ)

狭山元気大学ビリヤード指導者養成コース修了生が、地域へのデビューとなる体験講座を開催。楽しみながら地域貢献することを目指しています。



お母さんの笑顔でみんな幸せ

9月11日(水)／子育てママ応援講座(新狭山公民館)



2回目となるこの日はリンパの流れを知り、むくみを撃退。講師から簡単にできるマッサージを教わり、子育てで疲れた体をリフレッシュできました。

狭山の今昔物語 Vol.31 —狭山・入間縦貫道—

航空自衛隊入間基地に沿って、狭山市と入間市を結ぶこの道路は、昭和59年10月に供用を開始しました。終戦後、長い間米軍基地として利用されていた場所ですが、完成により、国道16号の渋滞は大きく緩和されました。現在は、学校や住宅のほか、警察署や保健所などの公共施設が並んでいます。



狭山市と入間市の境界で開通式典が挙行されました(昭和59年)



より安全で便利な道路を目指し、道路の拡幅と歩道などを整備

あざみ

薊理絵選手が一日狭山警察署長に就任

9月20日(金)／秋の全国交通安全運動出陣式(入間川地内)

サッカー日本女子代表(なでしこジャパン)に選ばれた薊選手(ASエルフェン狭山FC所属)が、一日警察署長として交通安全を呼びかけました。



啓発チラシを手に「安全運転でお願いします」

地域を挙げて健やかな長寿を祝福

9月上旬～／敬老会(市内各地区)



今年も、市内各地区で特色ある敬老会が催されました。大芦自治会(奥富)では、記念撮影の後、市内で活動する新舞踊サークルによる舞の披露やカラオケ、ビンゴゲーム大会が行われ、参加者全員で笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。

花言葉は「情熱」「独立」「再会」

9月中旬～下旬／曼珠沙華(入間川河川敷)

「入間川の岸辺を美しくする会(左岸)」が保護活動をしている曼珠沙華が見事に開花しました。日ごろは、アレチウリの除去や清掃活動などに汗を流している皆さん。いずれは、巾着田(日高市)と並ぶ曼珠沙華の名所になりたいと意気込んでいます。



入間川を背景に、曼珠沙華の鮮やかな赤色が際立ちます

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

スポーツの秋到来！優勝目指してファイト

9月中旬～／運動会・体育祭(小・中学校)

9月21・28日の土曜日、多くの小・中学校で、運動会・体育祭が開催されました。2学期が始まってからの短い練習期間でしたが、この日に備えて練習してきた児童・生徒たちは、全力で競技に取り組み、応援の保護者や地域の皆さんに成果をアピールしました。



1人→2人→3人、最後は三人四脚でゴール(西中学校・増脚リレー)

おじいちゃん・おばあちゃんと一緒にだよ！

9月19日(木)／祖父母と遊ぶ会(狭山台南保育所)

敬老の日に合わせて、感謝の気持ちを伝えようと、園児の祖父母を保育園に招待しました。子ども達は、大好きなおじいちゃん・おばあちゃんに、練習した踊りや演奏を披露した後、あやとりやこま回しなどの昔遊びを一緒に楽しみました。



こうして、こう。ほら、簡単にできたでしょう